

未来の  
収穫祭  
2017

丸亀市

HOTサンダルプロジェクト実行委員会



未来の  
収穫祭  
2017

丸亀市

HOTサンダルプロジェクト実行委員会

# 目次

はじめに ... p3

講師コメント ... p4

本島 ... p5-13

広島 ... p14-25

手島 ... p26-37

小手島 ... p38-45

ワークショップ ... p46-49

## はじめに

HOTサンダルプロジェクトは、香川県丸亀市の離島に美術大学生が滞在し、美術作品の制作活動に取り組んでいただくことで、アートによる島の活性化、若手芸術家の制作支援、文化芸術振興の推進を目的として2012年より実施しています。

6回目を迎えた2017年も多くの学生にご参加いただいたことで、島内が活気に満ち溢れ、島民と学生との交流が深まり、実りあるプロジェクトとなりました。

今回参加した学生たちが島の美しい自然や島民との温かい交流の中で制作した作品をご紹介します。

丸亀市・HOTサンダルプロジェクト実行委員会



## HOT サンドルプロジェクトによせて

2012年に私の故郷、香川県丸亀市が、アートによる島の活性化と若きアーティストの活動支援、文化芸術振興を目的として、HOT サンドルプロジェクトを発足してから今夏で6年目を迎えることができました。

昨年までは、多摩美術大学、武蔵野美術大学、女子美術大学の3校で日本画科を学ぶ学生と研究室助手の方達を対象に参加を呼びかけ、毎年約30名が塩飽諸島の4つの島に滞在して、夏休みの期間、創作活動を行ってまいりました。島に滞在中は、島民の方々とのワークショップや美術館見学を行い、8月末には本島、広島、小手島、手島、各々の島で作品を発表し、講評を行いました。その折には島民の皆様にも参加していただきました。

今夏は東北芸術工科大学と金沢美術工芸大学で日本画を学ぶ学生が参加してくださり、HOT サンドルプロジェクトは新しい発展をみることができました。趣旨に賛同いただきました2校へ、心よりお礼申し上げます。

島に寄せる波の音、潮の流れが描き出す美しい海の色、島の風音、刻々と移ろいゆく空の輝き、夜空の美しさ、ゆったりと流れる時の中で自然と対峙し、自己の絵画を求めて素描を積み重ね、内なる世界を描ききった作品には、強靱な生命感が宿るのだと思います。

プレゼンテーションの折、学生の皆さんの輝く瞳は挑戦した喜びに溢れているように、私の心に残りました。何を表現したかったのか、何を描きたかったのか、自然と向き合う中で幾度も心に問いかけた結果が作品には込められていたと思います。

学生に常に暖かな応援をしていただき、やさしく見守り励ましてくださった島の皆様へ、心よりお礼申し上げます。

これまでHOT サンドルプロジェクトを見守り応援していただいた皆様に心からお礼申し上げます。これからもどうぞよろしくお願い致します。

三浦耐子(日本画家/武蔵野美術大学名誉教授)



Honjima



多摩美術大学

丸山 真葉 Mayo Maruyama

「塩飽諸島」 250x1800 和紙



金沢美術工芸大学

**木南 奈那子** Nanako Kinami

「White Memory」 727x606 和紙、水干絵具、岩絵具、木製パネル



多摩美術大学

**石田 瑞稀** Mizuki Ishida

「本島」 1470x1450 吉祥麻紙、岩絵具、木製パネル



女子美術大学

**土屋 遥海** Haruka Tsuchiya

「在」 213x410 雲肌麻紙、岩絵具、木製パネル



多摩美術大学

**本城 葵** Aoi Honjo

「君に私はわからない」 1167x910 岩絵具、箔



多摩美術大学

チャン ジン ウェン

上:「光」 150x400x5点 / 中:「渺渺」 155x225x9点 / 下:「花火」 320x300 雲肌麻紙、水墨、岩絵具、水干絵具



# 広島

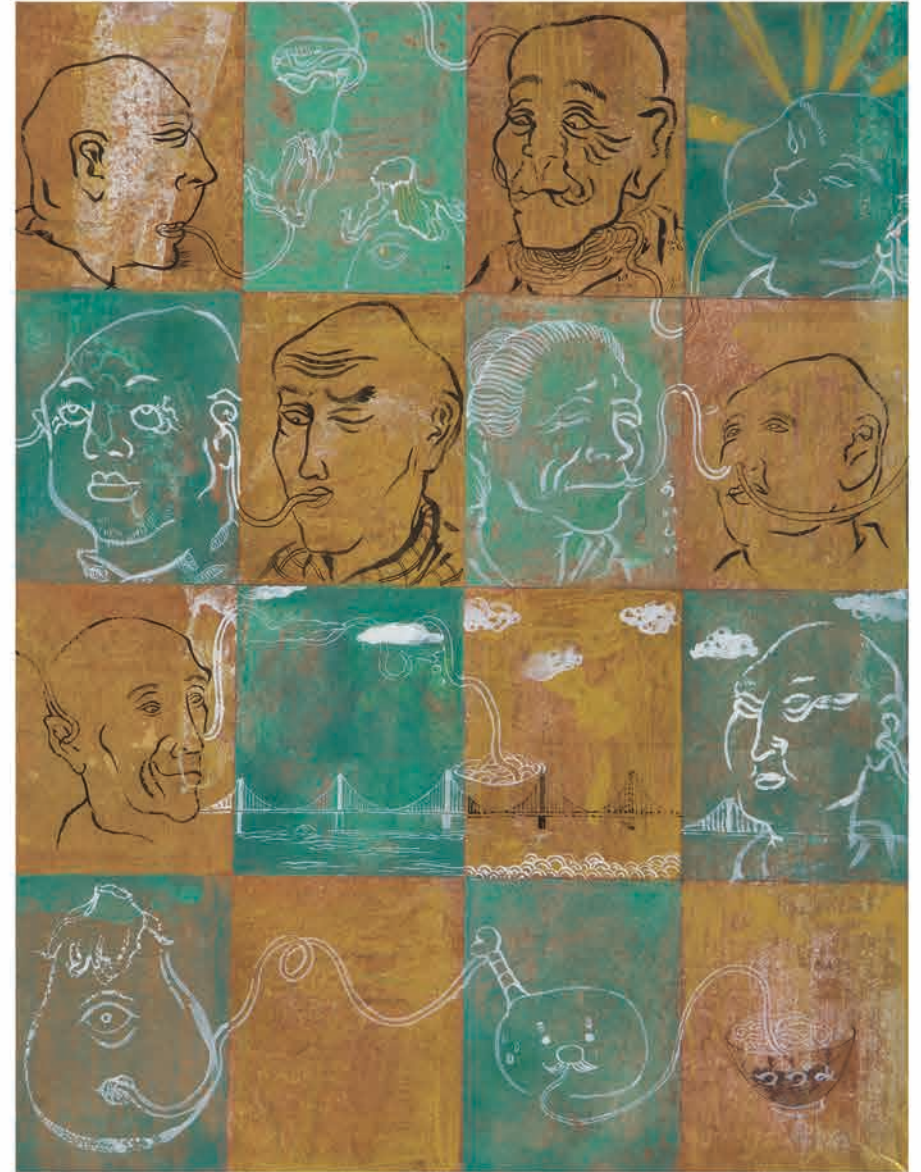
Hiroshima



女子美術大学

遠藤 ゆき Yuki Endo

「積」 1000x803 和紙、岩絵具、水干絵具



多摩美術大学

楽 嘉怡 Yue Jiayi

「もし、浮世絵の人々が現代社会を旅したら」左：158x227 / 右：300x200 銀箔、岩絵具、墨



東北芸術工科大学

琢磨 香織 Kaori Takuma

上：「青木の昼」 380x1084 綿布、岩絵具、水干絵具、胡粉、墨汁、ポスターカラー

下：「青木の夜」 380x1084 綿布、岩絵具、水干絵具、胡粉、墨汁、ポスターカラー



金沢美術工芸大学

あだち ほのか Honoka Adachi

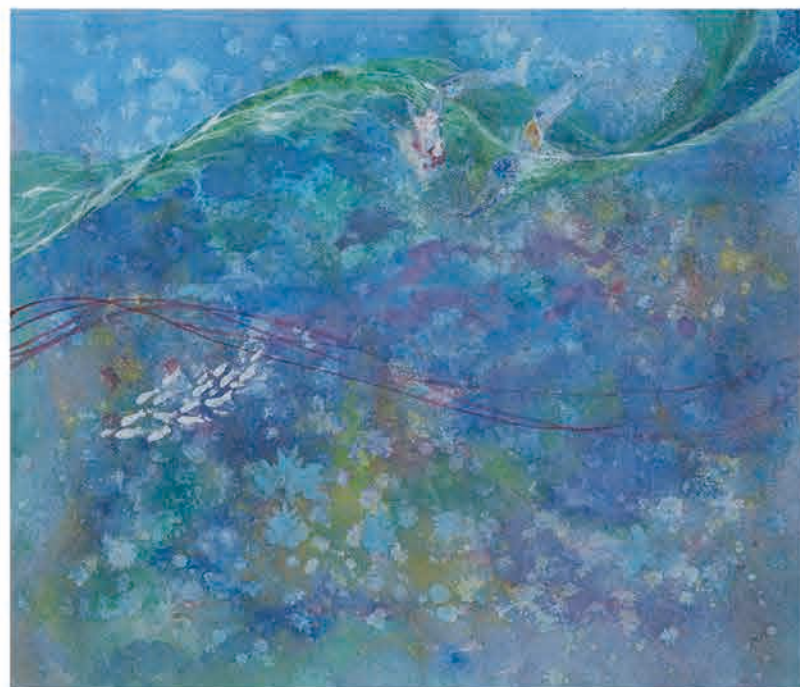
「しまのかけら」 左：227x227x3点 / 右上：220x274 / 右下：180x180x2点 和紙、岩絵具

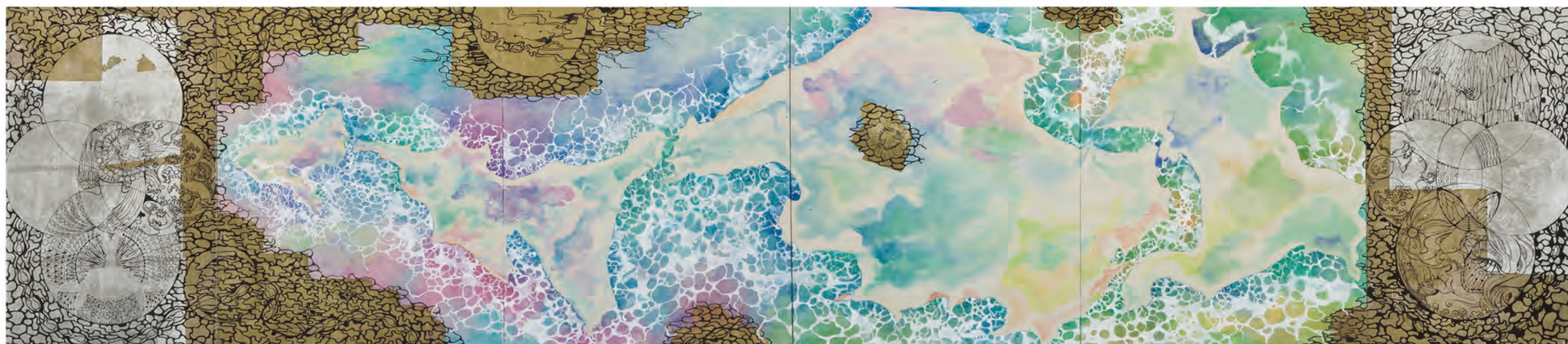


女子美術大学

陳響 Chen Xiang

「広島記憶」453x530x3点 雲肌麻紙、岩絵具、水干絵具、水彩絵具





女子美術大学

陳子晨 Chen Zichen

「海の鏡」 455x2004 雲肌麻紙、岩絵具、水干絵具、水彩絵具、胡粉、金箔、銀箔

# 手島

T e s h i m a



金沢美術工芸大学

塩崎 泰介 Taisuke Shiozaki

「隠やかな時間」 1000x1000 土佐麻紙、岩絵具、水干絵具



金沢美術工芸大学

大霜 貴由 Takayoshi Oshimo

「変わりゆくこと 変わらないこと」 1393x1720 高知麻紙、墨





東北芸術工科大学

**下田 実来** Mirai Shimoda

左 : 「思い出の高頭山」 740x1620 和紙、岩絵具、水干絵具

右上 : 「島と海」 830x800 綿布、岩絵具、水干絵具 / 右下 : 「海のしらせ」 550x1000 綿布、岩絵具、水干絵具



東北芸術工科大学

石井 瑛穂 Akiho Ishii

「尾方山」 606x1667 月山和紙、岩絵具、水干絵具、膠



東北芸術工科大学

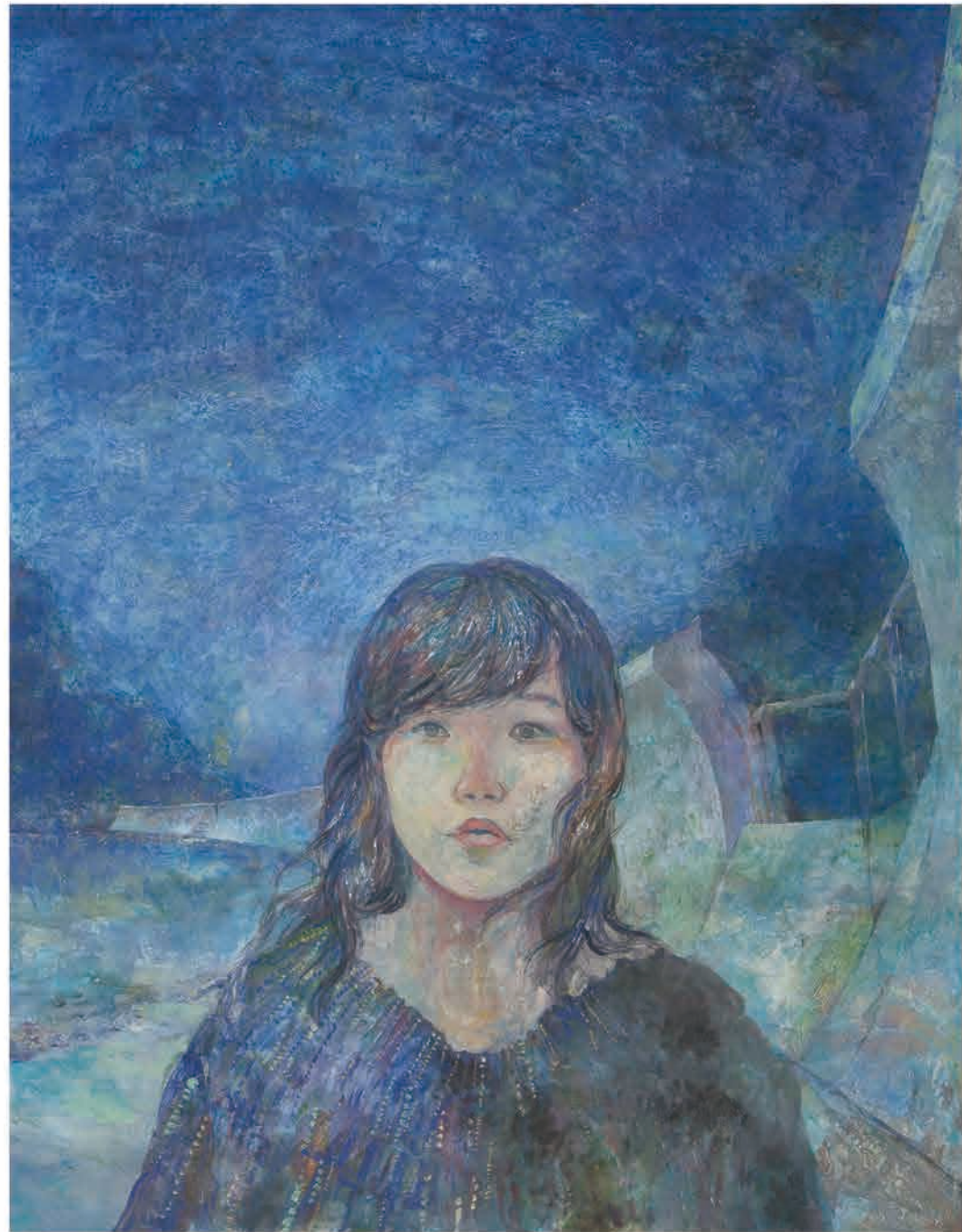
北澤 知佳 Tomoka Kitazawa

「輪」 刺繍枠 φ180x2枚、φ150、φ120x2枚、φ100、φ80 綿布、岩絵具、水干絵具、スパンコール

金沢美術工芸大学

鵜飼 由梨 Yuri Ukai

「西浦」 1167x910 和紙、岩絵具、水干絵具



# 小手島

Oteshima



東北芸術工科大学

金丸 実華子 Mikako Kanemaru

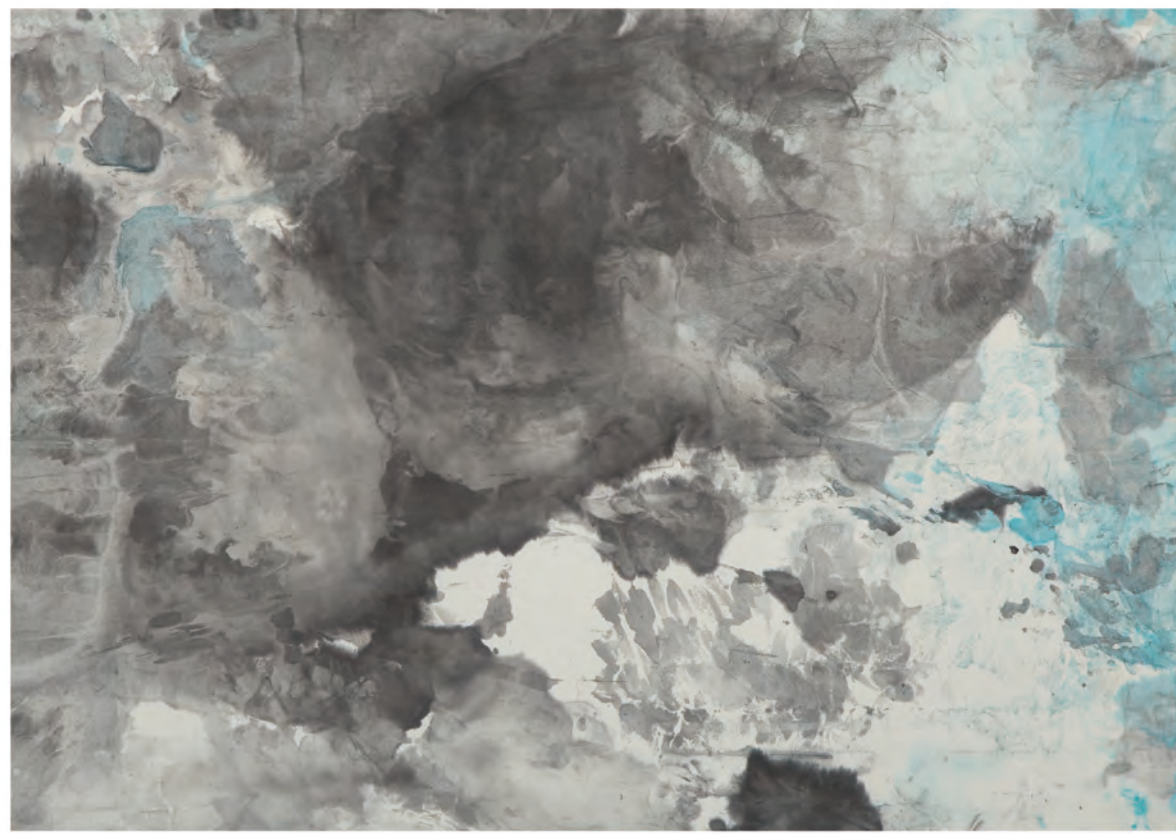
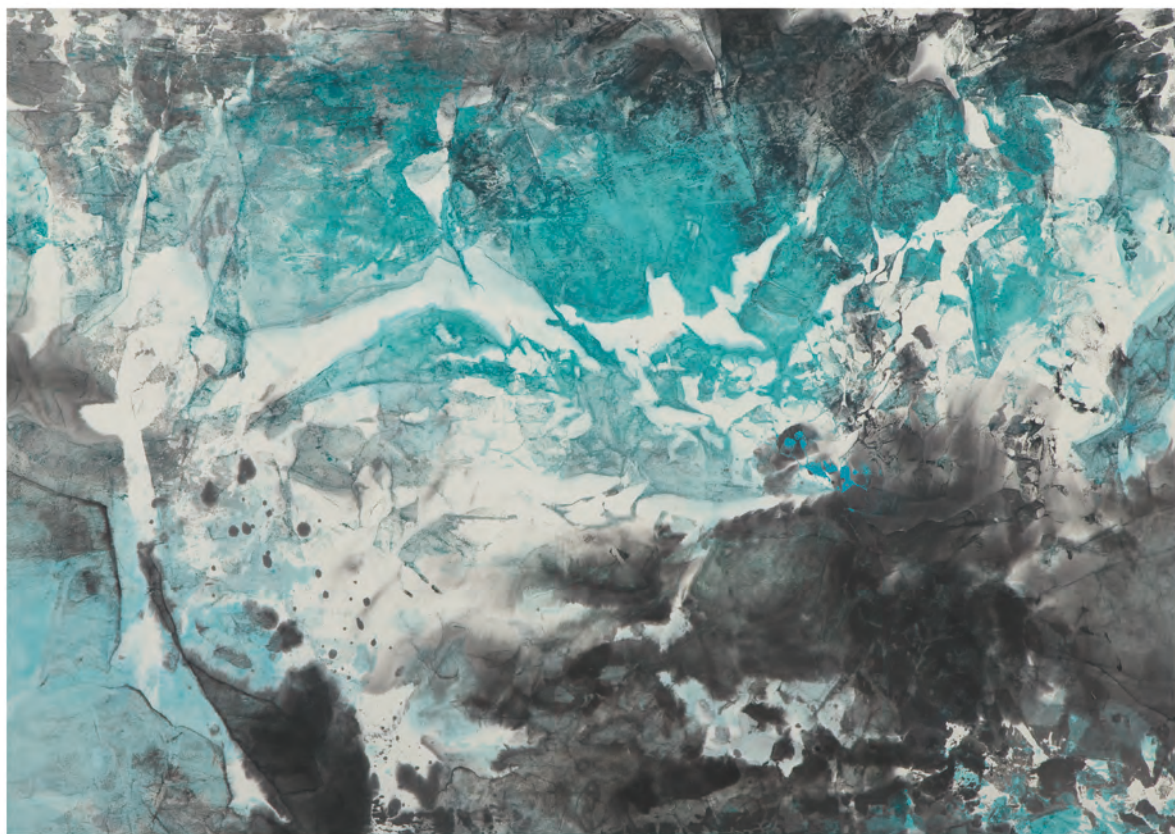
「切りたつ夏」910x910 和紙、岩絵具、水干絵具



女子美術大学

藤井 麻由美 Mayumi Fujii

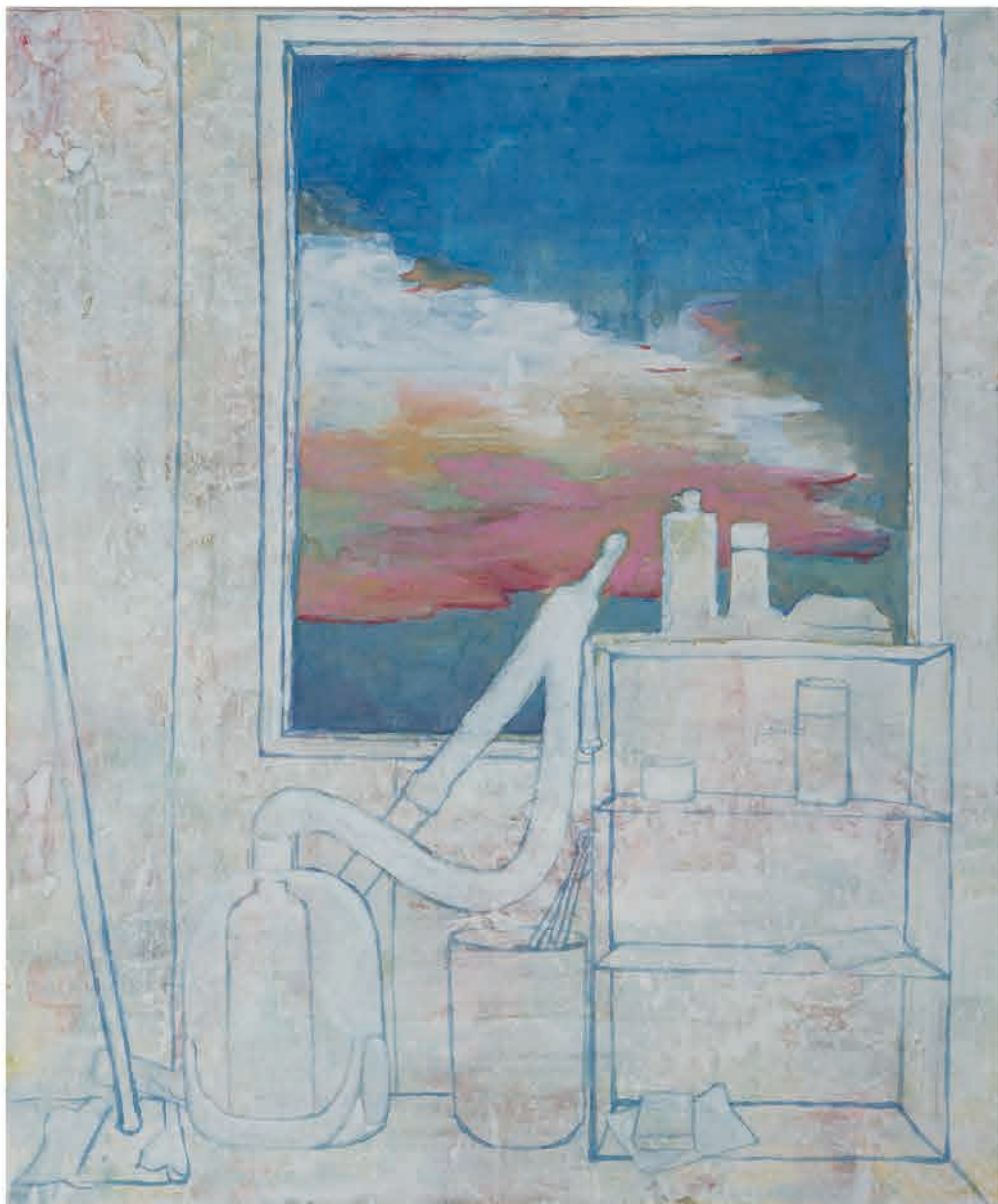
「瑟瑟」 530x1818 木製パネル、岩絵具



東北芸術工科大学

趙 靖瀾 Zhao Jinglan

「To The Sea」 594x841x2点 墨、アクリル絵具



女子美術大学

酒井 由佳 Yuka Sakai

左：「窓」 727x606 岩絵具、水彩絵具 / 右：「窓2」 727x606 岩絵具、水彩絵具



## ワークショップ / 講師コメント

今回参加された学生の皆さん、それから島民のみなさんお疲れさまでした。僕自身、島でのさまざまな体験が、じんわりとまだ身体の中に残っているようです。

島民の皆さんには、一年に一回のこのワークショップで、普段あまりふれる事のない日本画という世界の一端に触れていただく事ができたとしたら嬉しい限りですが、正直自信のないところです。でも、学生の皆さんは島からたくさんの貴重な宝物を持って帰ってくれたと思います。同じように、島の方々も、彼らの滞在から何かを感じてくれた事と信じています。

また、学生の皆さんは、島での制作はいかがだったでしょうか。僕は、僕のワークショップの内容や僕の言葉は、すべて忘れていただいて構わないと思っています。そんなことより、漁船で潮風を感じたり、海辺で貝殻を拾ったり、泳いだり、魚や野菜を煮て食べたり、そういう体験が、絵を描くことより、よっぽどリアルで大切な出来事だという実感がありさえすれば、絵を描く事の、虚構と真実が理解できるのだと僕は思っています。そのリアルさを越えるリアルを、絵画を通して得る事ができれば、それが、結局のところ制作を支える原動力なんだと思います。日々の生活に戻った時に、この一ヶ月の体験が大きな糧になっている事を願っています。

そして、最後になりましたが、このようなすばらしい機会を提供されているプロジェクトの主催者の皆様に感謝申し上げます。ここだけの話ですが、講師として参加しましたが、一番、学ばせて、かつ、楽しませていただいたのは僕だったかも知れません。また、何かの形で皆さんにお会いできる事を楽しみにしています。

ありがとうございました。

伊東正次(日本画家)





HOTサンダルプロジェクト2017作品展覧会

## ～ 未来の収穫祭 2017 ～

作品図録

### HOTサンダルプロジェクト2017 参加者

各島滞在者50音順 / ※…展覧会未出展

本 島	広 島	手 島	小 手 島
・石田 瑞稀	・あだち ほのか	・石井 瑛穂	・金丸 実華子
・木南 奈那子	・遠藤 ゆき	・鶴飼 由梨	・酒井 由佳
・チャン ジン ウェン	・楽 嘉怡	・大霜 貴由	・趙 靖瀾
・土屋 遥海	・琢磨 香織	・北澤 知佳	・藤井 麻由美
・本城 葵	・陳 響	・塩崎 泰介	・吉野 絢※
・丸山 真葉	・陳 子晨	・下田 実来	
		・豊田 光※	
		・宮崎 篤※	

制作発行：丸亀市・HOTサンダルプロジェクト実行委員会

編集：泉 桐子（武蔵野美術大学）

撮影：スタジオ 仁

印刷：株式会社 グラフィック



丸 亀 市 ・ H O T サ ン ダ ル プ ロ ジ ェ ク ト 実 行 委 員 会